

社会人のeラーニング学習と 学習記録の活用に関する意識調査報告書

eラーニング戦略研究所
eLearning Strategy Research Institute

株式会社デジタル・ナレッジ <http://www.digital-knowledge.co.jp/>

目次

1. 調査概要	3
2. 回答者属性	4
3. まとめ	8
4. アンケート結果にみるポイント	9
5. アンケート調査結果 GTグラフ	12
GT表	26
クロス表	40

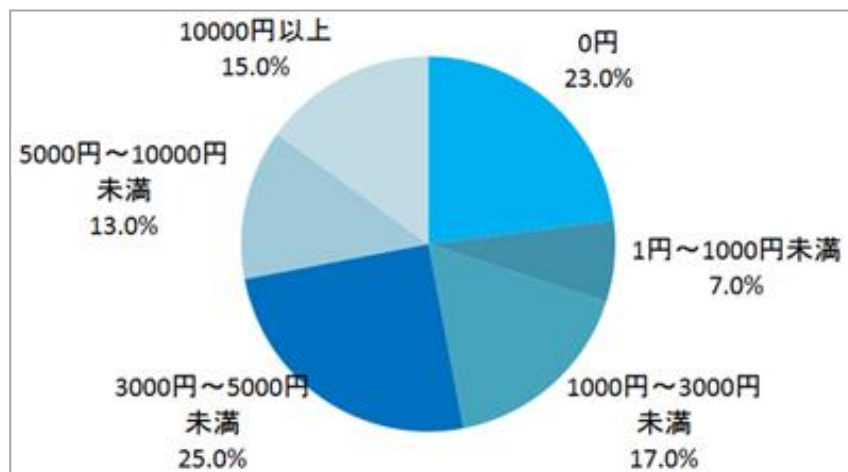
1. 調査概要

eラーニングの利用経験のある社会人100名を対象に、eラーニング学習の実態と学習記録の活用に関するアンケート調査を実施しました。

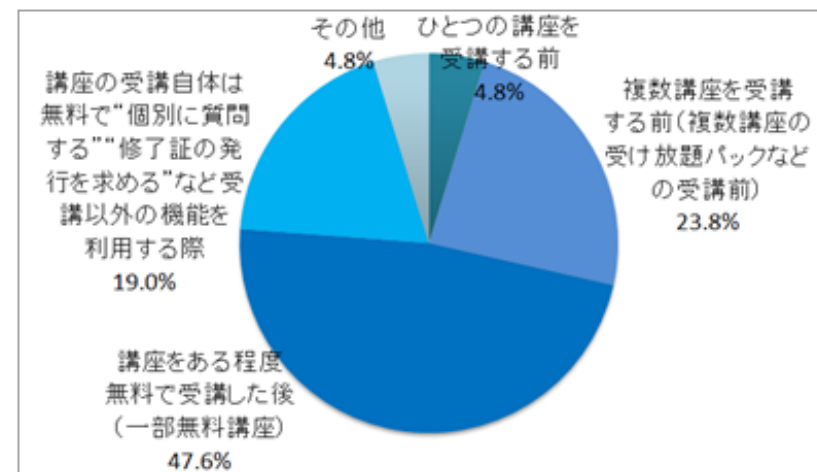
その結果、回答者の約3人に1人が週4日以上eラーニングで学習している(していた)ことが明らかとなりました。講座別に見ると語学系・資格取得系講座の人気が高いようです。月額受講料は「3000～5000円」が25%、「0円」23%、「1000～3000円」17%が中心ですが、30～40代を中心に月10000円以上の受講料を払う人も15%いることも明らかとなりました。今のところ受講前に受講料を支払うケースが一般的ですが、ある程度無料受講した後の課金、あるいは受講自体は無料で質問や修了書の発行などのタイミングでのみ課金されるシステムも注目されつつあるようです。

20代の若者から80代のお年寄りまで、幅広い年代の人にeラーニングという学習方法が浸透し活用されていることが明らかとなった今回のアンケート。最近では、すべての学習履歴を一元管理できるTinCan-APIと呼ばれる新たな規格が登場するなど、学習記録・履歴の活用に期待が高まっています。学習者が行動した記録(学習履歴)を取得し、従来では考えられなかった、教室での授業やインターネット学習を含む“あらゆる学習行動”を記録することが可能となれば、受験や就転職、スキルアップにどのような影響があるか、今後の動向にますます注目が集まりそうです。

設問3. 月額の受講料は？



設問4-2. 満足できる課金のタイミングはいつ？



2. 回答者属性

アンケート調査概要

調査期間 : 2014年3月28日～3月31日

調査方法 : Webアンケート方式

調査対象 : eラーニング学習経験のある社会人

現在学習している(36%)、過去に学習したことがある(64%)

性別内訳 : 男性(80%)、女性(20%)

年代別内訳: 20～29歳(5%)、30～39歳(27%)、40～49歳(31%)、50～59歳(25%)、60～69歳(11%)、
70～79歳(0%)、80～89歳(1%)

職業内訳: 会社員・団体職員(76%)、自営業・個人事業主・フリーランス(8%)、公務員(7%)、
会社経営者・役員・団体役員(6%)、自由業(開業医・弁護士事務所経営等)(3%)

eラーニング学習経験

		N	%
全体		100	100.0%
1	現在学習している	36	36.0%
2	過去に学習したことがある(現在は学習していない)	64	64.0%

性別内訳

		N	%
全体		100	100.0%
1	男性	80	80.0%
2	女性	20	20.0%

年代別内訳

		N	%
全体		100	100.0%
1	20代	5	5.0%
2	30代	27	27.0%
3	40代	31	31.0%
4	50代	25	25.0%
5	60代	11	11.0%
6	70代	0	0.0%
7	80代	1	1.0%

職業内訳

		N	%
全体		100	100.0%
1	会社員・団体職員	76	76.0%
2	自営業・個人事業主・フリーランス	8	8.0%
3	公務員	7	7.0%
4	会社経営者・役員・団体役員	6	6.0%
5	自由業(開業医・弁護士事務所経営など)	3	3.0%

都道府県別

全体		N	%	全体		N	%
全体		100	100.0%	全体		100	100.0%
1	北海道	5	5.0%	25	滋賀県	0	0.0%
2	青森県	0	0.0%	26	京都府	2	2.0%
3	岩手県	0	0.0%	27	大阪府	8	8.0%
4	宮城県	0	0.0%	28	兵庫県	9	9.0%
5	秋田県	1	1.0%	29	奈良県	1	1.0%
6	山形県	1	1.0%	30	和歌山県	0	0.0%
7	福島県	0	0.0%	31	鳥取県	1	1.0%
8	茨城県	2	2.0%	32	島根県	0	0.0%
9	栃木県	0	0.0%	33	岡山県	0	0.0%
10	群馬県	1	1.0%	34	広島県	2	2.0%
11	埼玉県	5	5.0%	35	山口県	1	1.0%
12	千葉県	1	1.0%	36	徳島県	0	0.0%
13	東京都	20	20.0%	37	香川県	1	1.0%
14	神奈川県	12	12.0%	38	愛媛県	0	0.0%
15	新潟県	1	1.0%	39	高知県	0	0.0%
16	富山県	0	0.0%	40	福岡県	3	3.0%
17	石川県	0	0.0%	41	佐賀県	1	1.0%
18	福井県	0	0.0%	42	長崎県	0	0.0%
19	山梨県	0	0.0%	43	熊本県	2	2.0%
20	長野県	0	0.0%	44	大分県	3	3.0%
21	岐阜県	0	0.0%	45	宮崎県	1	1.0%
22	静岡県	4	4.0%	46	鹿児島県	1	1.0%
23	愛知県	8	8.0%	47	沖縄県	1	1.0%
24	三重県	2	2.0%	48	海外	0	0.0%

3. まとめ

eラーニングの利用経験のある社会人100名を対象に、eラーニング学習の実態と学習記録の活用に関するアンケート調査を実施した結果、回答者の約3人に1人が週4日以上eラーニングで学習している(していた)ことが明らかとなりました。週4日以上学習者は年代が上がるにつれ増加し、50～60代の5人に1人が「ほぼ毎日学習している(していた)」と回答しています。講座別に見ると「語学系」「資格取得系」の講座の人気が高く、忙しい日常の合間を縫ってeラーニングを利用しスキルアップに励む社会人たちの様子が浮き彫りとなりました。

月額eラーニング受講料は「3000～5000円」がもっとも多く25%、次いで「0円」23%、「1000～3000円」17%で、手頃な受講料がeラーニングのメリットの一つであることが推察されます。一方で、30～40代を中心に「10000円以上」と回答した人が15%いることも明らかとなりました。今のところ受講前に受講料を支払うケースが一般的ですが、ある程度無料受講した後の課金、あるいは受講自体は無料で質問や修了書の発行などのタイミングでのみ課金されるシステムも注目されつつあるようです。修了証の発行のためには、学習履歴のログ(記録)を取る必要があります。こうした新しいシステムに対する潜在的な需要も少なくないものと考えられます。

最後に、学習記録・履歴の活用方法について尋ねました。インターネット上の学習だけでなく、学校で行われる学習や自宅での学習、読書などすべての学習履歴を一元管理でき、学習の修了や高得点を取った場合にそれを証明するような社会的価値のある修了証が発行される場合、あなたはどのように活用したいと思いますかという問いに対し、「とりあえずこれまでの学習記録をすべて保存しておきたい」がもっとも多く44%、次いで「今後の学習に役立てたい」29%、「受験や就転職、給与交渉に活用したい」15%となりました。とくに、30代の約3人に1人が「就転職、給与交渉に活用したい」と回答しているのが興味深いところです。

20代の若者から80代のお年寄りまで、幅広い年代の人にeラーニングという学習方法が浸透し活用されていることが明らかとなった今回のアンケート。最近では、すべての学習履歴を一元管理できるTinCan-APIと呼ばれる新たな規格が登場するなど、学習記録・履歴の活用に期待が高まっています。学習者が行動した記録(学習履歴)を取得し、従来では考えられなかった、教室での授業やインターネット学習を含む“あらゆる学習行動”を記録することが可能となれば、受験や就転職、スキルアップにどのような影響があるか、今後の動向にますます注目が集まりそうです。

4. アンケート結果にみるポイント

**約3人に1人が週4日以上eラーニングで学習
更なるスキルアップを目指し「語学学習」「資格取得学習」に励む社会人たち**

アンケートの結果、社会人のeラーニング学習の頻度は「週2～3日」がもっとも多く46%だった。また、30%の人が週4日以上eラーニング学習をしており、その内15%がほぼ毎日eラーニング学習をしていることも明らかになった。週4日以上eラーニング学習者は20代が20%、30代が25.9%、40代が25.8%、50代が44%と年代が上がるにつれ増加傾向が見られた。

それでは、社会人はeラーニングでどのような学習をしているのだろうか。

講座内訳を見ると、「語学学習」48%、「資格取得学習」38%、「パソコンスキル」19%、「趣味・生活関連講座」16%などが多い。語学学習の目的として多いのは、「スキルアップ」54.2%、「自己啓発」43.8%で、20代では「就職・転職のため」75%も多かった。また、60代の66.7%の人が語学学習の目的を「スキルアップのため」と回答している。資格取得学習の目的で多いのは、「仕事で必要だから」「スキルアップのため」がそれぞれ52.6%と最多となった。

以上の結果から、回答者の約3人に1人が週4日以上eラーニングで学習している(していた)ことが分かった。週4日以上eラーニング学習者は年代が上がるにつれ増加し、50～60代の約5人に1人が「ほぼ毎日学習している(していた)」と回答している。また、eラーニング講座における人気は「語学系」「資格取得系」が圧倒的で、忙しい日常の合間を縫ってスキルアップのためにeラーニングを利用する社会人たちの様子がうかがえる結果となった。

30～40代の5人に1人がeラーニング学習に月1万円以上投資 「就転職、給与交渉に役立てたい」と“学習記録の活用”に期待感

次に、月額eラーニング受講料について尋ねた。その結果、「3000～5000円」がもっとも多く25%、次いで「0円」23%、「1000～3000円」17%となった。「10000円以上」も15%で、バラつきが見られた。年代別に見ると、20代、50代、60代は、「0円」が最多となっている。30～40代は、「1000円～5000円」がボリュームゾーンで、5人に1人が「10000円以上」と回答した。

課金のタイミングとしては、「講座を受講する前」「複数講座を受講する前(複数講座の受け放題パックなどの受講前)」が合わせて79.2%で最多となった。この課金のタイミングに対する満足度は、「まあまあ満足している」57.1%が最多だが、「どちらともいえない」も20.8%、「あまり満足していない、満足していない」も6.5%となった。

では、理想的な課金のタイミングはいつだろうか。アンケートの結果、「講座をある程度無料受講した後の課金」がもっとも多く47.6%だった。また、「受講自体は無料で質問や修了書の発行などのタイミングでのみ課金」にも19%の支持が集まった。修了証の発行のためには、学習履歴のログ(記録)を取る必要があり、こうした新しいシステムに対する潜在的な需要も少なくないものと考えられる。

アンケートの最後に、学習記録・履歴の活用方法について尋ねた。インターネット上の学習だけでなく、学校で行われる学習や自宅での学習、読書などすべての学習履歴を一元管理でき、学習の修了や高得点を取った場合にそれを証明するような社会的価値のある修了証が発行される場合、あなたはどのように活用したいと思いますかという問いに対し、「とりあえずこれまでの学習記録をすべて保存しておきたい」がもっとも多く44%、次いで「今後の学習に役立てたい」29%、「受験や就転職、給与交渉に活用したい」15%となった。30代の約3人に1人が「就転職、給与交渉に活用したい」と回答した。

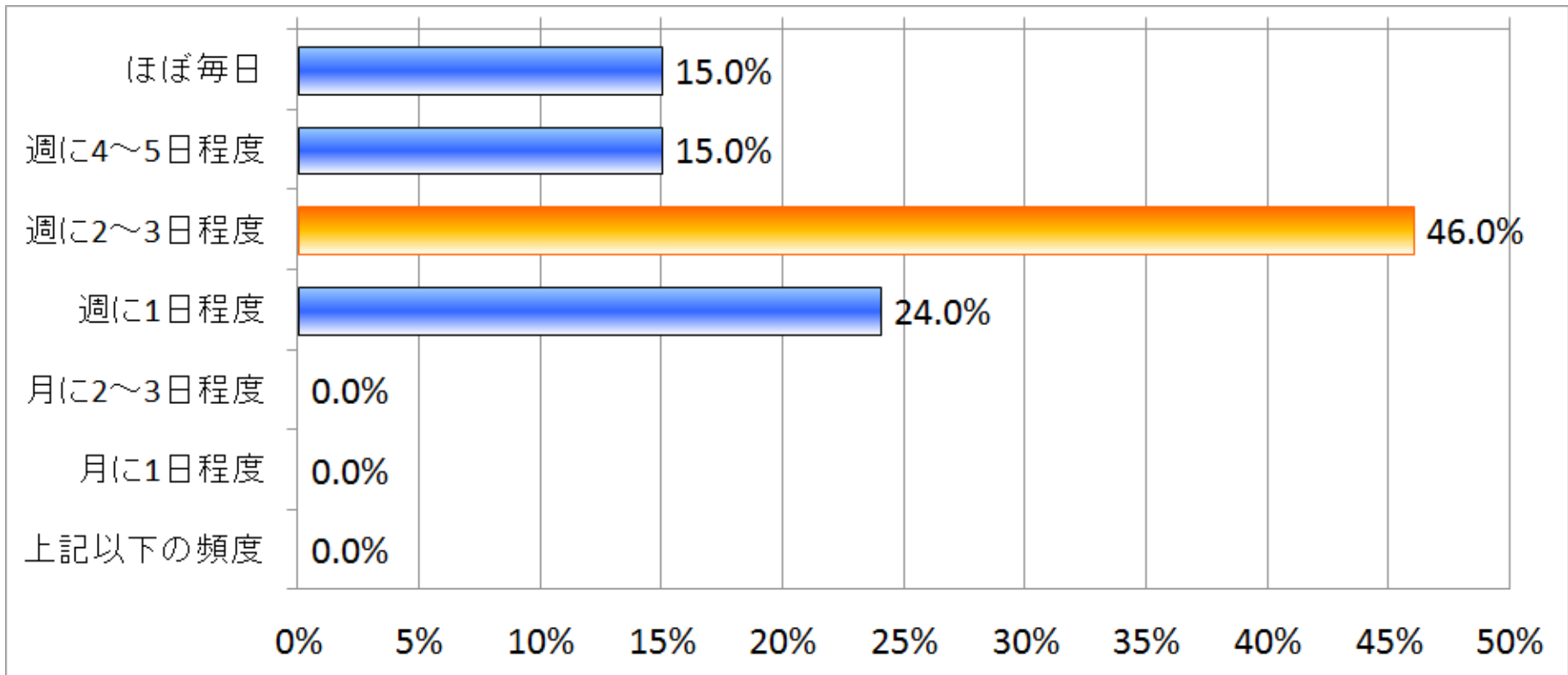
無料のeラーニング講座を活用する人も多いなか、30～40代を中心に、意外と多くの人々が月額1万円以上の受講料を払っていることが印象的だ。今のところ受講前に受講料を支払うケースが一般的だが、ある程度無料受講した後の課金、あるいは受講自体は無料で質問や修了書の発行などのタイミングでのみ課金されるシステムも注目されつつある。また、すべての学習履歴を一元管理できるTinCan-APIという次世代規格も登場するなど、学習記録・履歴の活用にも期待が高まっている。

5. アンケート調査結果

G T グラフ

■設問1

あなたはどのくらいの頻度でeラーニング学習をしていますか(していましたか)。

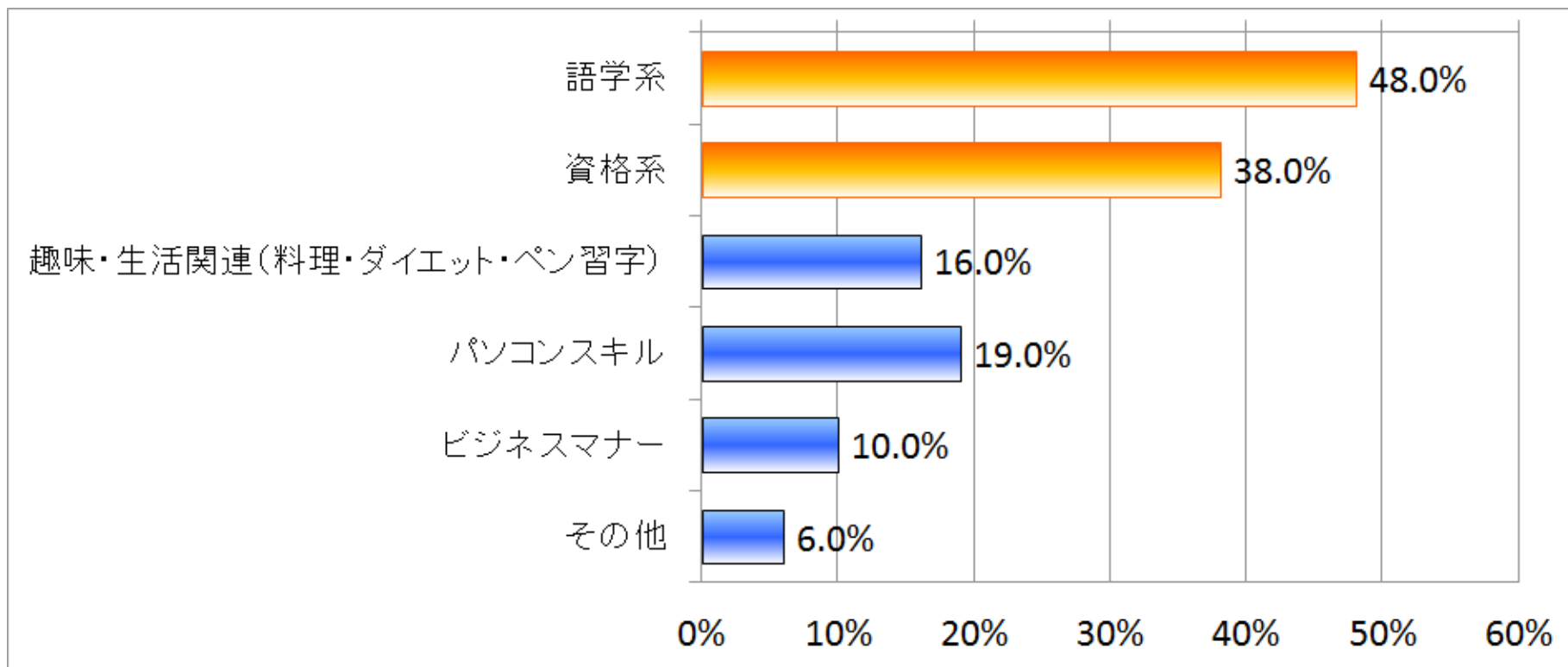


N=100

- ・eラーニングの学習頻度は「週2~3日」がもっとも多く46%。
- ・週4日以上は30%、その内15%がほぼ毎日eラーニング学習をしている。

■設問2

あなたがeラーニングで学習している(学習した)講座は何ですか。(複数回答可)



※その他…マネジメント、建築関係、産業関係論、学士編入関連の勉強、業務、社内研修

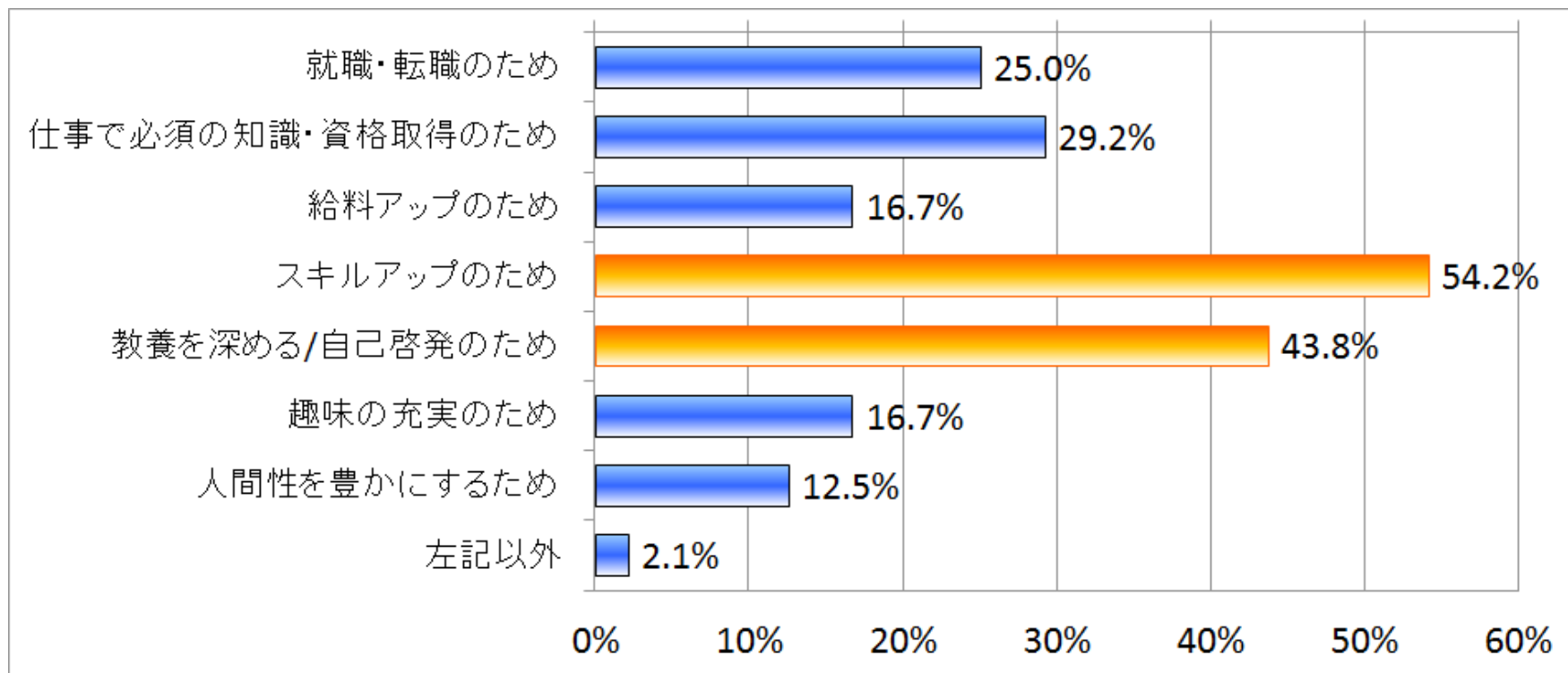
N=100

-「語学学習」48%、「資格取得学習」38%の割合が大きい。

■設問2-1

設問2で回答した講座を学ぶ目的は何ですか。(複数回答可)

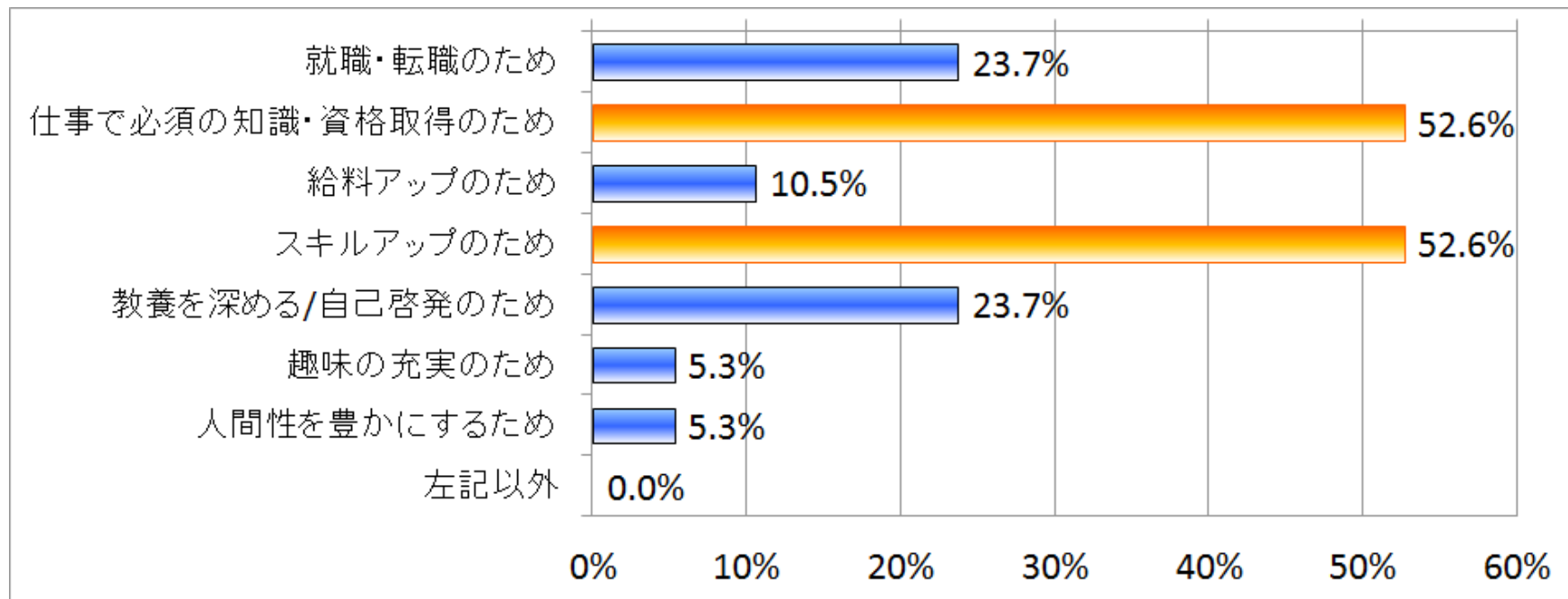
【語学系】



N=48

- ・語学学習の動機で多いのは、「スキルアップ」54.2%、「自己啓発」43.8%。
- ・業務上必要に迫られて学習するケースや、趣味として学ぶ層も少なくない。

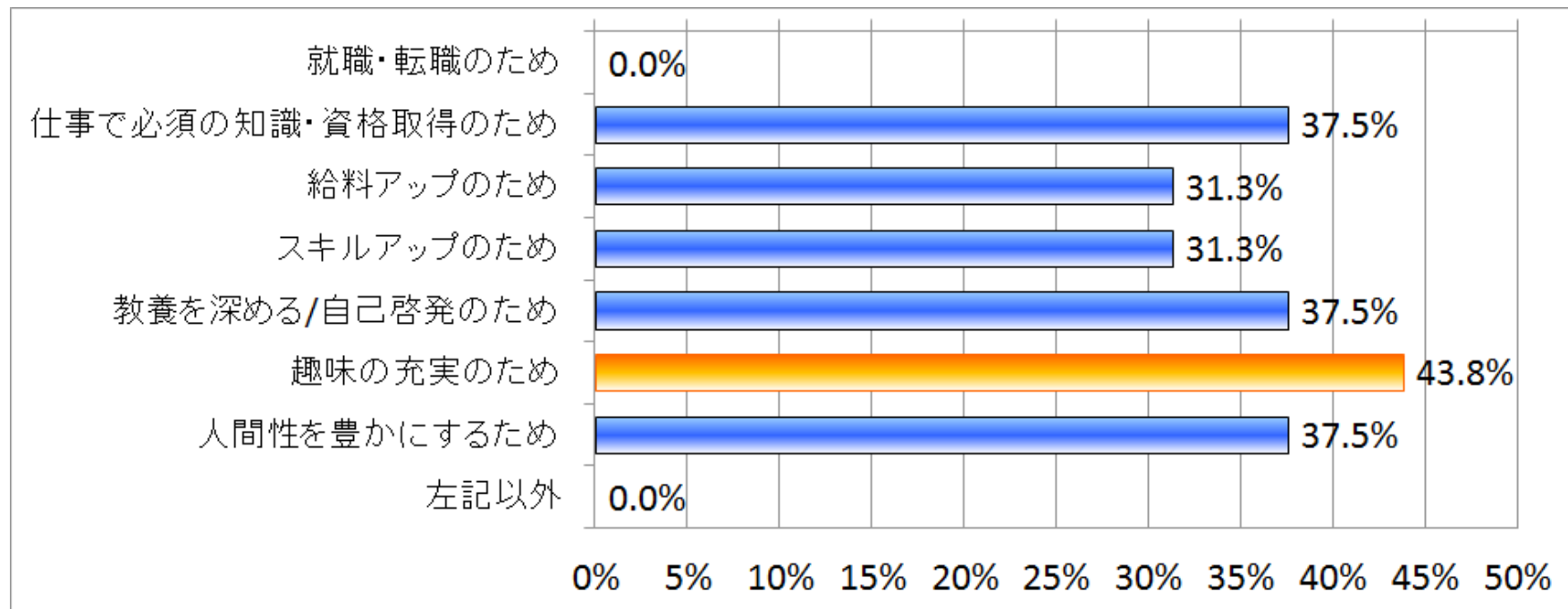
【資格系】



N=38

・資格取得学習の動機で多いのは、「仕事で必要だから」「スキルアップのため」がそれぞれ52.6%。

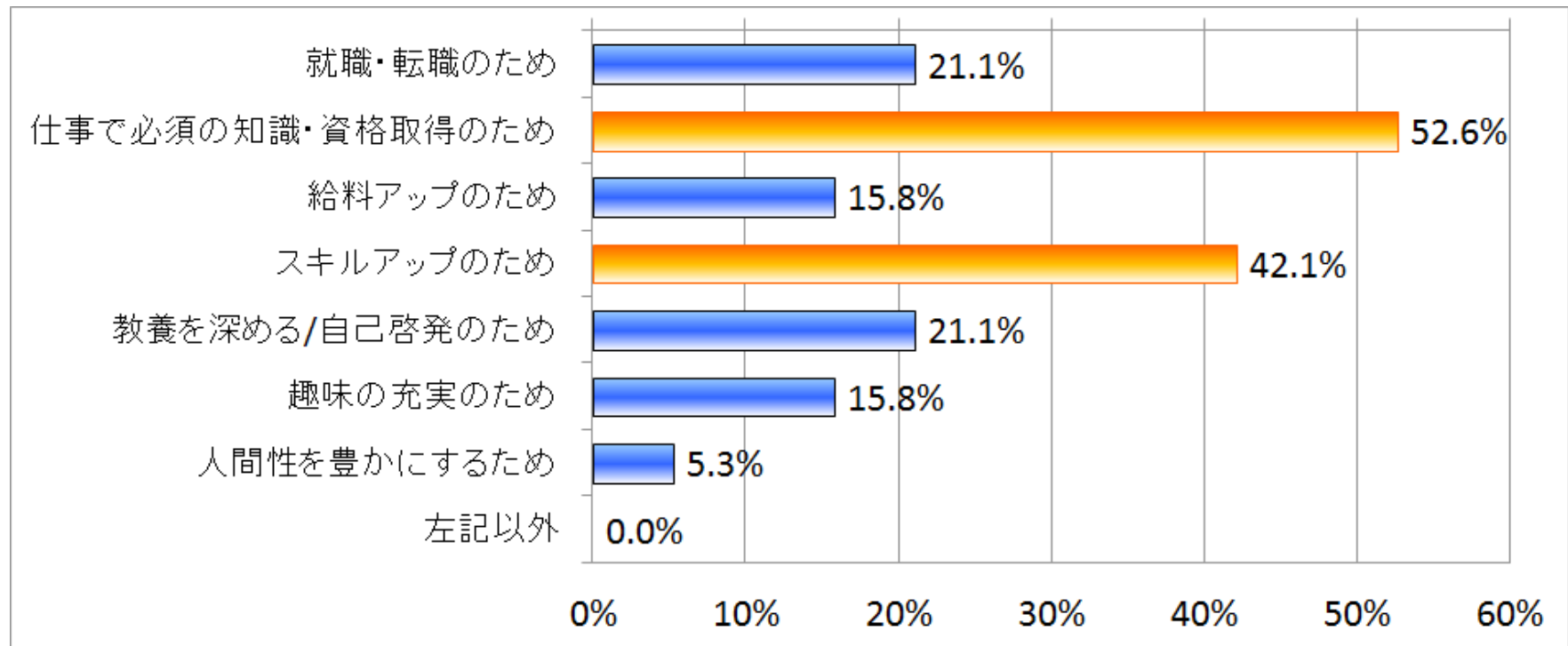
【趣味・生活関連(料理・ダイエット・ペン習字)】



N=16

- ・「趣味の充実のため」がもっとも多く43.8%。
- ・趣味や特技を仕事で生かすために資格取得を目指している人も目立つ。

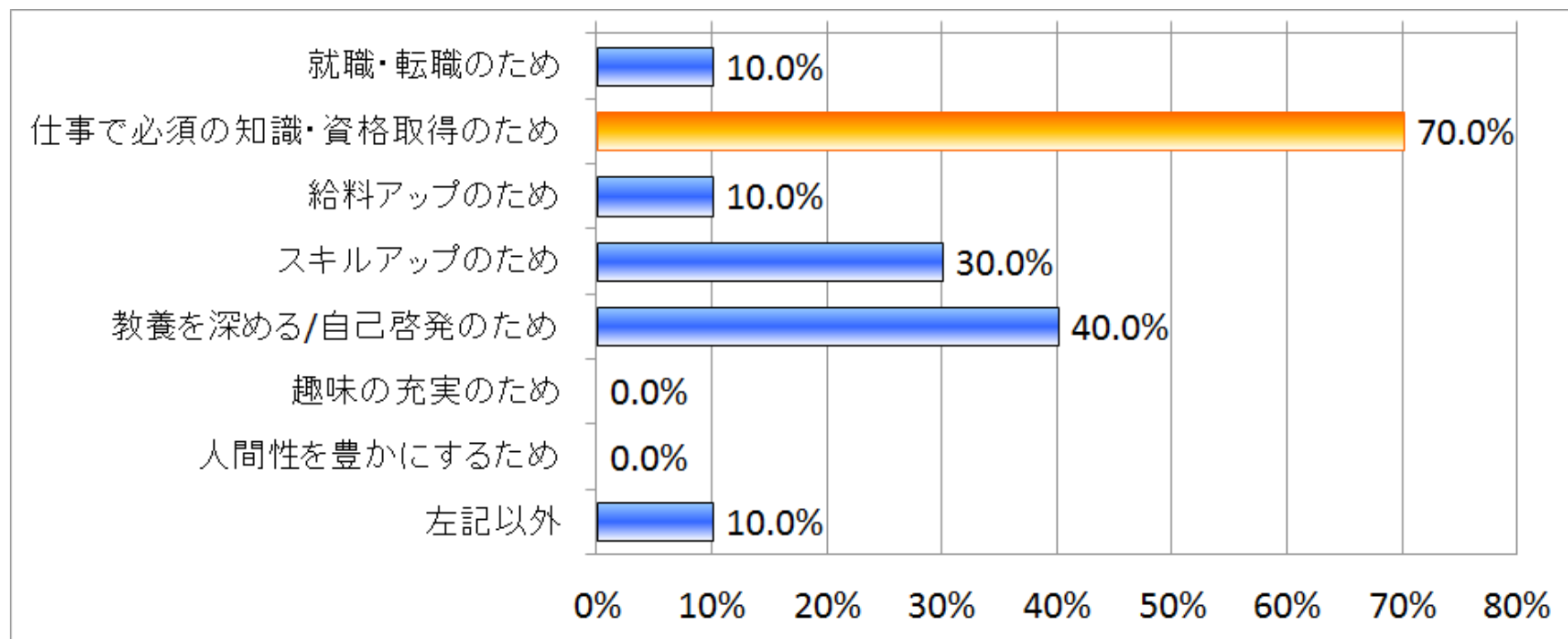
【パソコンスキル】



N=19

・パソコン学習の動機で多いのは、「仕事に必要」52.6%、「スキルアップのため」42.1%。

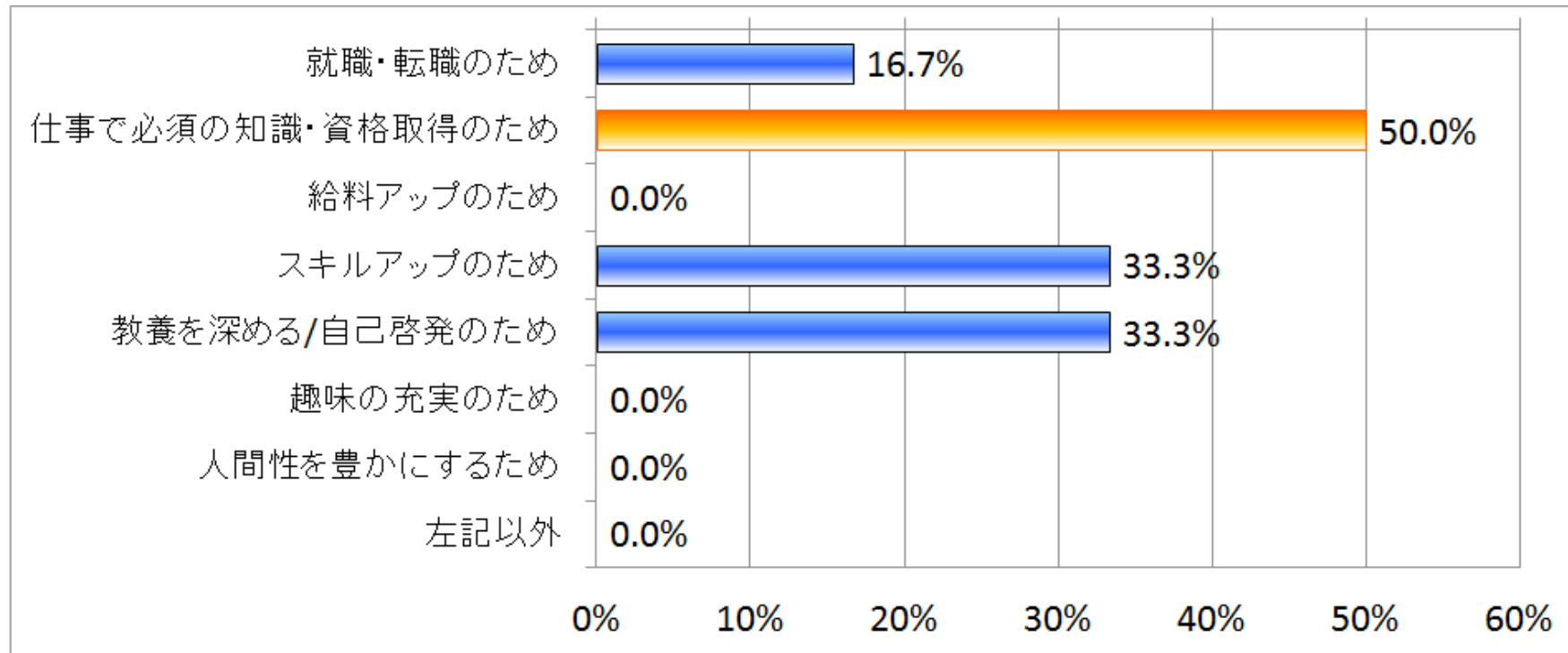
【ビジネスマナー】



N=10

・ビジネスマナー学習の動機としては、「仕事で必要」が70%で多数。

【その他】

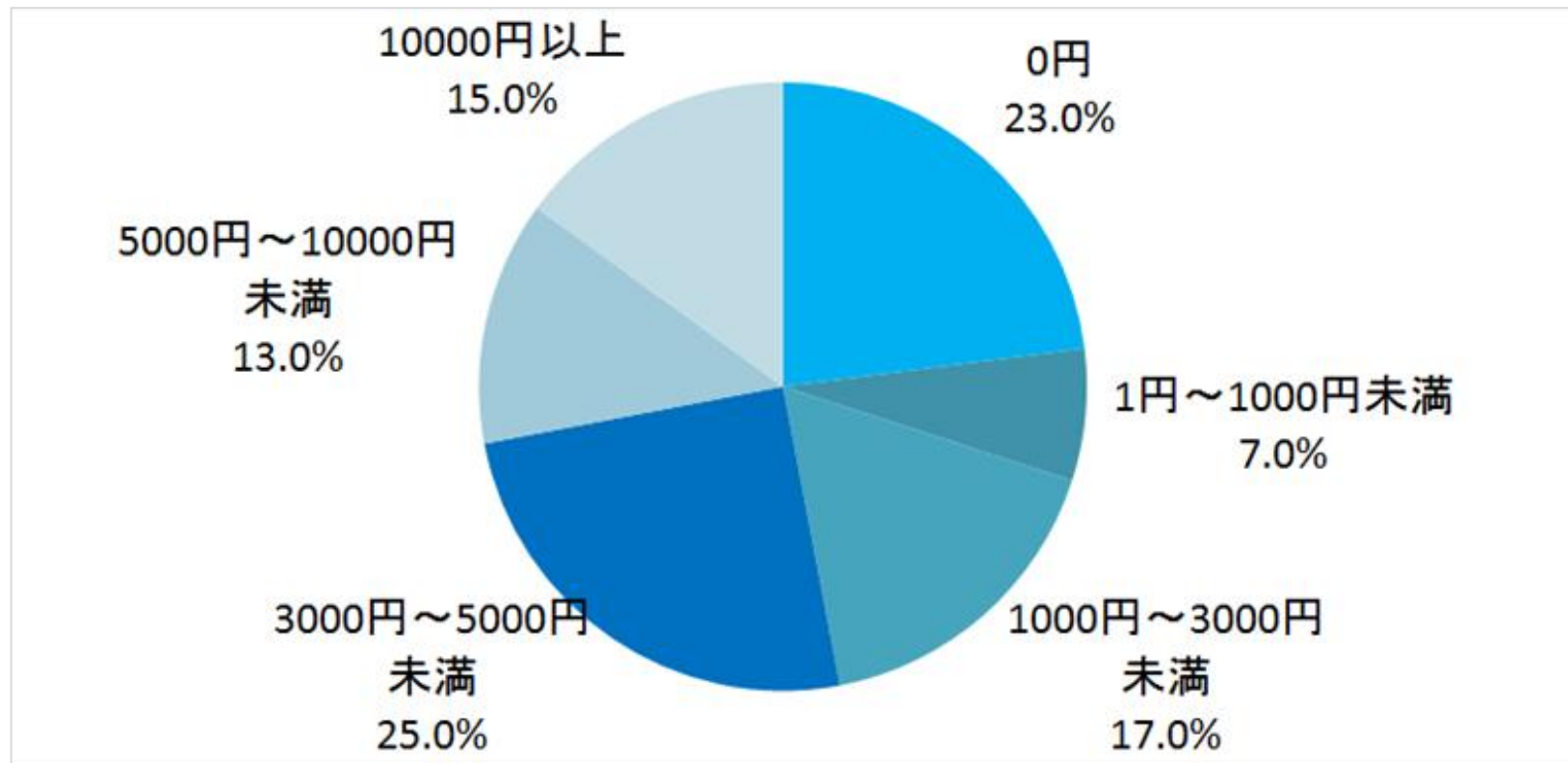


N=6

・現在の業務で必要な知識や資格、スキルアップのための学習をしている人が多い。

■設問3

受講料は月額およそいくら位ですか。

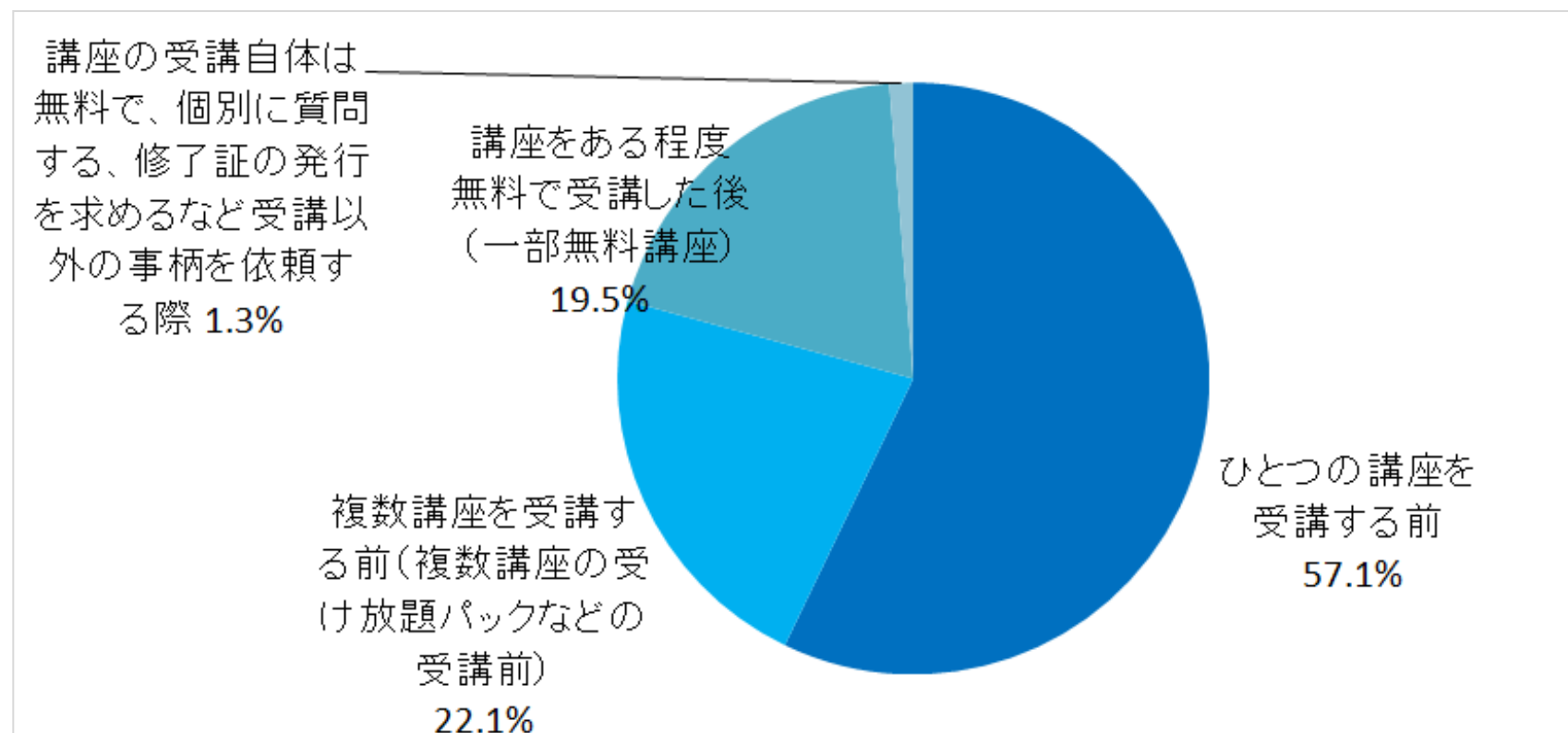


N=100

- ・「3000～5000円」がもつとも多く25%。
- ・「0円」が23%、「10000円以上」も15%で、バラつきが見られる。

■設問4

受講料の課金のタイミングについて近いものをお選びください。



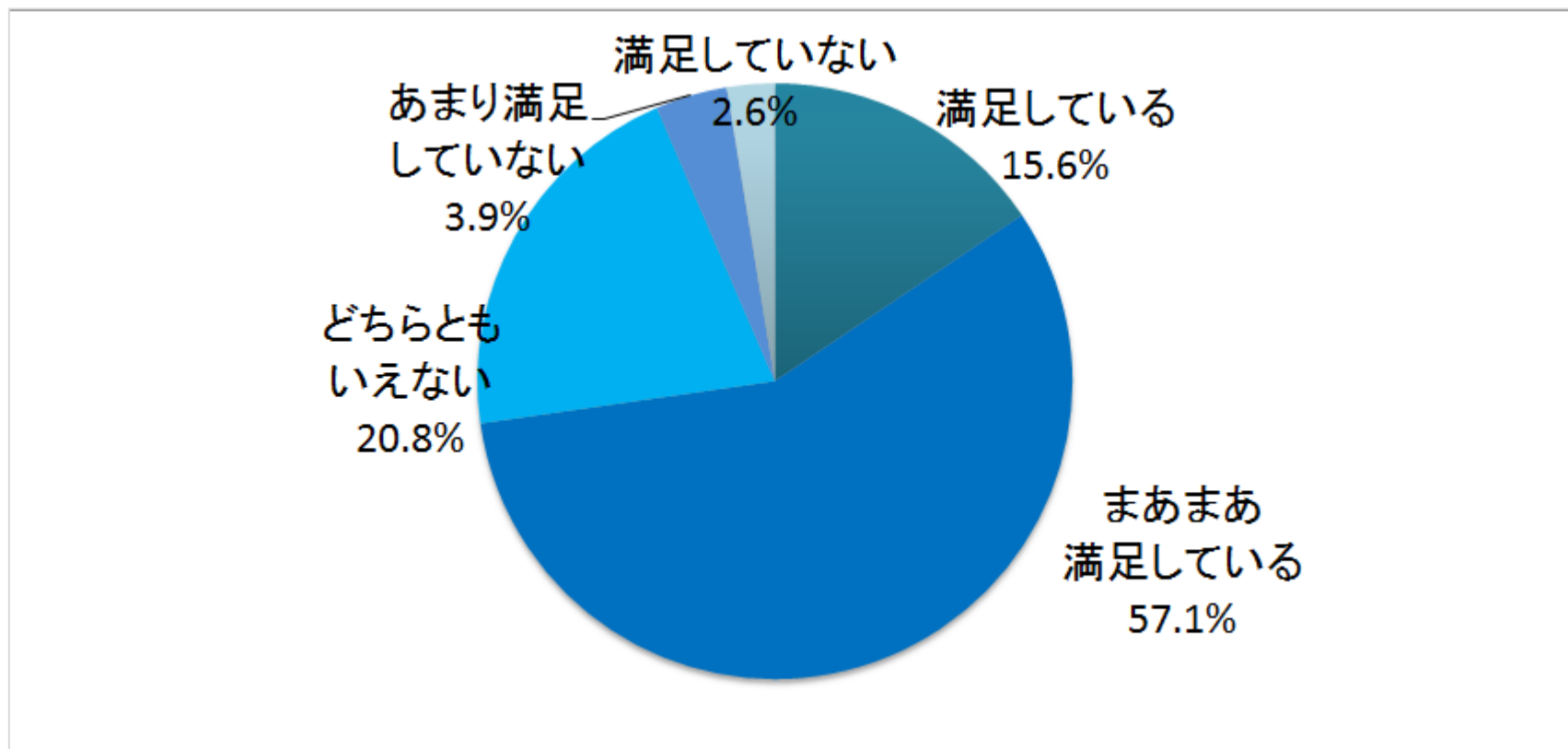
※講座の受講自体は無料で、個別に質問する、修了証の発行を求めるなど受講以外の事柄を依頼する際＝追加講習(40代男性)

N=77

・「講座受講前」が79.2%で最多。

■ 設問4-1

設問4でお答えいただいた課金のタイミングには満足されていますか。

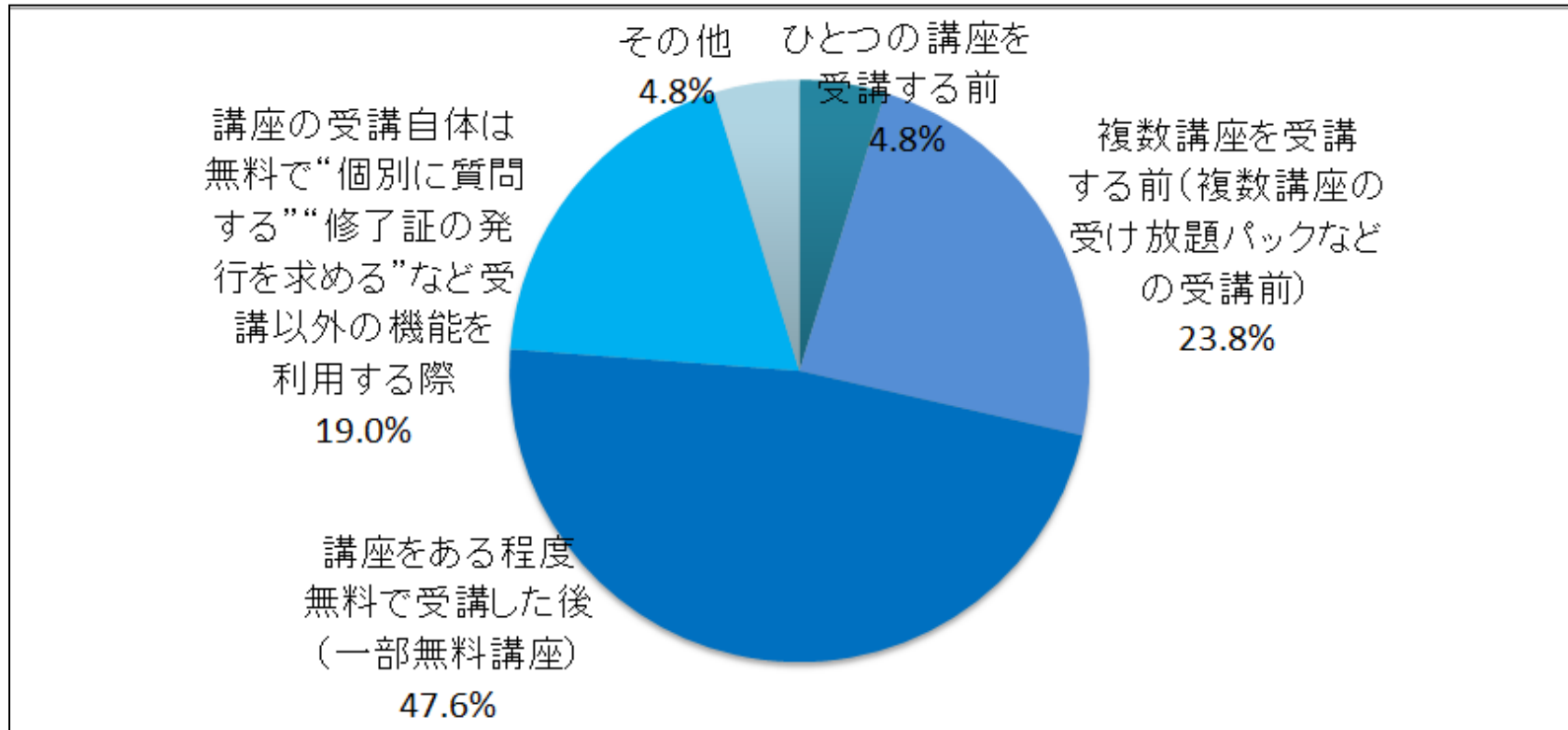


N=77

- ・「まあまあ満足している」が57.1%で最多。
- ・「どちらともいえない」も20.8%、「あまり満足していない、満足していない」も6.5%となった。

■設問4-2

課金のタイミングについて「どちらともいえない・あまり満足していない・満足していない」と回答した方に伺います。どのタイミングであれば満足しますか。



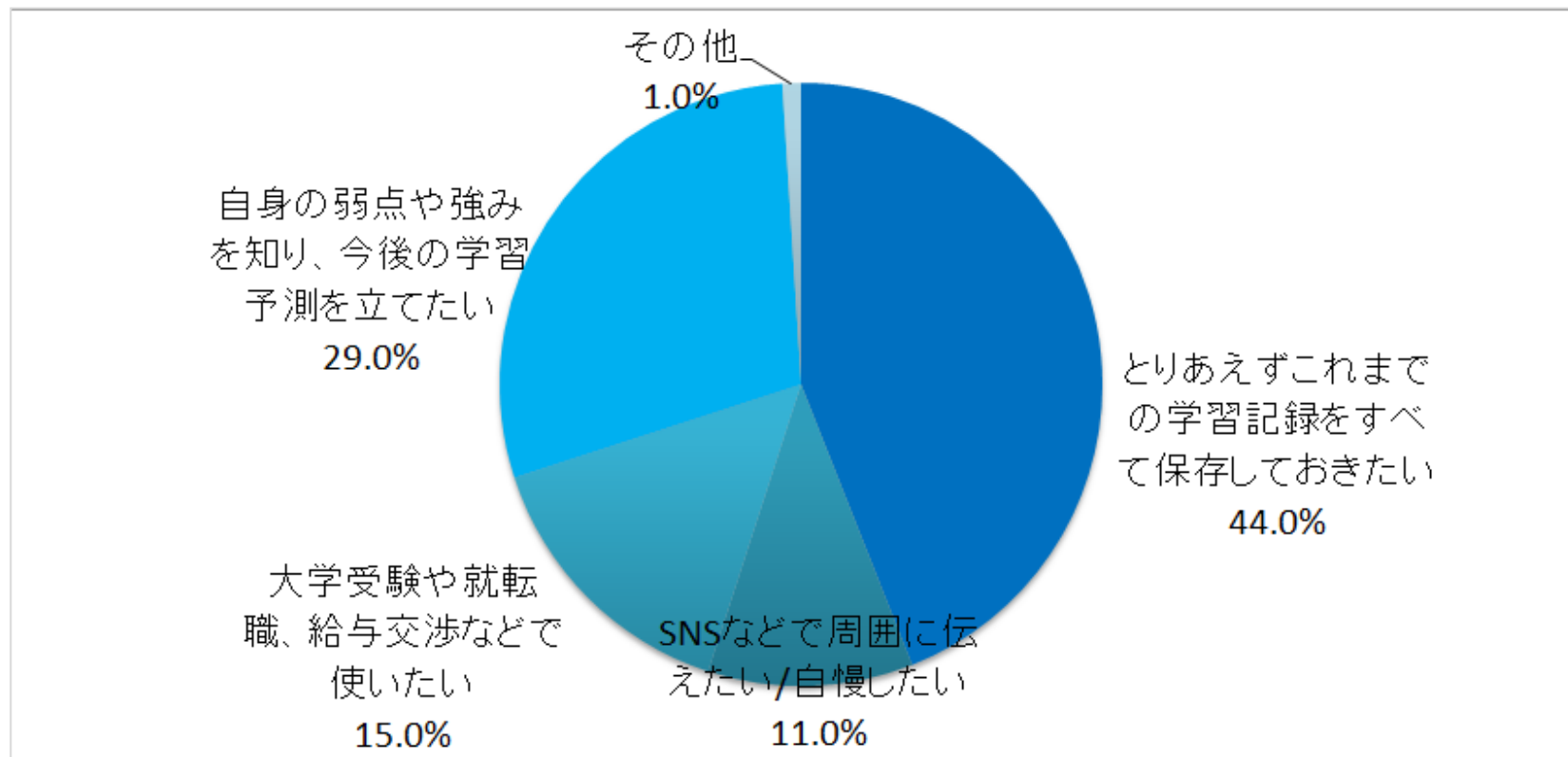
※その他…全過程を全うできなかった

N=21

- ・「講座をある程度無料受講した後の課金」がもっとも多く47.6%。
- ・受講自体は無料で質問や修了書の発行などのタイミングでのみ課金されるシステムにも19%の支持が集まった。

■設問5

インターネット上の学習だけでなく、学校で行われる学習や自宅での学習、読書などすべての学習履歴を一元管理でき、学習の修了や高得点を取った場合にそれを証明するような社会的価値のある修了証が発行される場合、あなたはどのように活用したいと思いますか。



※その他…趣味として程度でよい

N=100

- ・「とりあえずこれまでの学習記録をすべて保存しておきたい」がもっとも多く44%。
- ・次点は「今後の学習に役立てたい」29%、「受験や就転職、給与交渉に活用したい」15%となった。

G T 表

■設問1

あなたはどのくらいの頻度でeラーニング学習をしていますか(していましたか)。

		N	%
全体		100	100.0%
1	ほぼ毎日	15	15.0%
2	週に4～5日程度	15	15.0%
3	週に2～3日程度	46	46.0%
4	週に1日程度	24	24.0%
5	月に2～3日程度	0	0.0%
6	月に1日程度	0	0.0%
7	上記以下の頻度	0	0.0%

- ・eラーニングの学習頻度は「週2～3日」がもっとも多く46%。
- ・週4日以上は30%、その内15%がほぼ毎日eラーニング学習をしている。

■設問2

あなたがeラーニングで学習している(学習した)講座は何ですか。(複数回答可)

		N	%
全体		100	100.0%
1	語学系	48	48.0%
2	資格系	38	38.0%
3	趣味・生活関連(料理・ダイエット・ペン習字)	16	16.0%
4	パソコンスキル	19	19.0%
5	ビジネスマナー	10	10.0%
6	その他	6	6.0%

※その他…マネジメント、建築関係、産業関係論、学士編入関連の勉強、業務、社内研修

・「語学学習」48%、「資格取得学習」38%の割合が大きい。

■設問2-1

設問2で回答した講座を学ぶ目的は何ですか。(複数回答可)

【語学系】

		N	%
全体		48	100.0%
1	就職・転職のため	12	25.0%
2	仕事で必須の知識・資格取得のため	14	29.2%
3	給料アップのため	8	16.7%
4	スキルアップのため	26	54.2%
5	教養を深める/自己啓発のため	21	43.8%
6	趣味の充実のため	8	16.7%
7	人間性を豊かにするため	6	12.5%
8	左記以外	1	2.1%

- ・語学学習の動機で多いのは、「スキルアップ」54.2%、「自己啓発」43.8%。
- ・業務上必要に迫られて学習するケースや、趣味として学ぶ層も少なくない。

【資格系】

		N	%
全体		38	100.0%
1	就職・転職のため	9	23.7%
2	仕事で必須の知識・資格取得のため	20	52.6%
3	給料アップのため	4	10.5%
4	スキルアップのため	20	52.6%
5	教養を深める/自己啓発のため	9	23.7%
6	趣味の充実のため	2	5.3%
7	人間性を豊かにするため	2	5.3%
8	左記以外	0	0.0%

・資格取得学習の動機で多いのは、「仕事で必要だから」「スキルアップのため」がそれぞれ52.6%。

【趣味・生活関連(料理・ダイエット・ペン習字)】

		N	%
全体		16	100.0%
1	就職・転職のため	0	0.0%
2	仕事で必須の知識・資格取得のため	6	37.5%
3	給料アップのため	5	31.3%
4	スキルアップのため	5	31.3%
5	教養を深める/自己啓発のため	6	37.5%
6	趣味の充実のため	7	43.8%
7	人間性を豊かにするため	6	37.5%
8	左記以外	0	0.0%

- ・「趣味の充実のため」がもっとも多く43.8%。
- ・趣味や特技を仕事で生かすために資格取得を目指している人も目立つ。

【パソコンスキル】

		N	%
全体		19	100.0%
1	就職・転職のため	4	21.1%
2	仕事で必須の知識・資格取得のため	10	52.6%
3	給料アップのため	3	15.8%
4	スキルアップのため	8	42.1%
5	教養を深める/自己啓発のため	4	21.1%
6	趣味の充実のため	3	15.8%
7	人間性を豊かにするため	1	5.3%
8	左記以外	0	0.0%

・パソコン学習の動機で多いのは、「仕事に必要」52.6%、「スキルアップのため」42.1%。

【ビジネスマナー】

		N	%
全体		10	100.0%
1	就職・転職のため	1	10.0%
2	仕事で必須の知識・資格取得のため	7	70.0%
3	給料アップのため	1	10.0%
4	スキルアップのため	3	30.0%
5	教養を深める/自己啓発のため	4	40.0%
6	趣味の充実のため	0	0.0%
7	人間性を豊かにするため	0	0.0%
8	左記以外	1	10.0%

・ビジネスマナー学習の動機としては、「仕事で必要」が70%で多数。

【その他】

		N	%
全体		6	100.0%
1	就職・転職のため	1	16.7%
2	仕事で必須の知識・資格取得のため	3	50.0%
3	給料アップのため	0	0.0%
4	スキルアップのため	2	33.3%
5	教養を深める/自己啓発のため	2	33.3%
6	趣味の充実のため	0	0.0%
7	人間性を豊かにするため	0	0.0%
8	左記以外	0	0.0%

・現在の業務で必要な知識や資格、スキルアップのための学習をしている人が多い。

■設問3

受講料は月額およそいくら位ですか。

		N	%
全体		100	100.0%
1	0円	23	23.0%
2	1円～1000円未満	7	7.0%
3	1000円～3000円未満	17	17.0%
4	3000円～5000円未満	25	25.0%
5	5000円～10000円未満	13	13.0%
6	10000円以上	15	15.0%

- ・「3000～5000円」がもつとも多く25%。
- ・「0円」が23%、「10000円以上」も15%で、バラつきが見られる。

■設問4

受講料の課金のタイミングについて近いものをお選びください。

		N	%
全体		77	100.0%
1	ひとつの講座を受講する前	44	57.1%
2	複数講座を受講する前(複数講座の受け放題パックなどの受講前)	17	22.1%
3	講座をある程度無料で受講した後(一部無料講座)	15	19.5%
4	講座の受講自体は無料で、“個別に質問する”“修了証の発行を求める”など受講以外の事柄を依頼する際	1	1.3%
5	その他	0	0.0%

※講座の受講自体は無料で、個別に質問する、修了証の発行を求めるなど受講以外の事柄を依頼する際＝追加講習(40代男性)

・「講座受講前」が79.2%で最多。

■設問4-1

設問4でお答えいただいた課金のタイミングには満足されていますか。

		N	%
全体		77	100.0%
1	満足している	12	15.6%
2	まあまあ満足している	44	57.1%
3	どちらともいえない	16	20.8%
4	あまり満足していない	3	3.9%
5	満足していない	2	2.6%

- ・「まあまあ満足している」が57.1%で最多。
- ・「どちらともいえない」も20.8%、「あまり満足していない、満足していない」も6.5%となった。

■設問4-2

課金のタイミングについて「どちらともいえない・あまり満足していない・満足していない」と回答した方に伺います。どのタイミングであれば満足しますか。

		N	%
全体		21	100.0%
1	ひとつの講座を受講する前	1	4.8%
2	複数講座を受講する前(複数講座の受け放題パックなどの受講前)	5	23.8%
3	講座をある程度無料で受講した後(一部無料講座)	10	47.6%
4	講座の受講自体は無料で、“個別に質問する”“修了証の発行を求める”など受講以外の機能を利用する際	4	19.0%
5	その他	1	4.8%

※その他…全過程を全うできなかった

- ・「講座をある程度無料受講した後の課金」がもっとも多く47.6%。
- ・受講自体は無料で質問や修了書の発行などのタイミングでのみ課金されるシステムにも19%の支持が集まった。

■設問5

インターネット上の学習だけでなく、学校で行われる学習や自宅での学習、読書などすべての学習履歴を一元管理でき、学習の修了や高得点を取った場合にそれを証明するような社会的価値のある修了証が発行される場合、あなたはどのように活用したいと思いますか。

		N	%
全体		100	100.0%
1	とりあえずこれまでの学習記録をすべて保存しておきたい	44	44.0%
2	SNSを活用するなどして周囲に伝えたい/自慢したい	11	11.0%
3	大学受験や就転職、給与交渉などで使いたい	15	15.0%
4	自身の弱点や強みを知り、今後の学習予測を立てたい	29	29.0%
5	その他	1	1.0%

※その他…趣味として程度でよい

- ・「とりあえずこれまでの学習記録をすべて保存しておきたい」がもっとも多く44%。
- ・次点は「今後の学習に役立てたい」29%、「受験や就転職、給与交渉に活用したい」15%となった。

クロス表

■設問1

あなたはどのくらいの頻度でeラーニング学習をしていますか(していましたか)。

	全体	1	2	3	4	5	6	7
		ほぼ毎日	週に4〜5日程	週に2〜3日程	週に1日程	月に2〜3日程	月に1日程	上記以下の頻度
全体	100	15	15	46	24	-	-	-
	100.0%	15.0%	15.0%	46.0%	24.0%	-	-	-
20代	5	1	-	3	1	-	-	-
	100.0%	20.0%	-	60.0%	20.0%	-	-	-
30代	27	2	5	14	6	-	-	-
	100.0%	7.4%	18.5%	51.9%	22.2%	-	-	-
40代	31	5	3	15	8	-	-	-
	100.0%	16.1%	9.7%	48.4%	25.8%	-	-	-
50代	25	5	6	8	6	-	-	-
	100.0%	20.0%	24.0%	32.0%	24.0%	-	-	-
60代	11	2	1	6	2	-	-	-
	100.0%	18.2%	9.1%	54.5%	18.2%	-	-	-
70代	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-
80代	1	-	-	-	1	-	-	-
	100.0%	-	-	-	100.0%	-	-	-

・学習頻度は「週2〜3日」が最多で46%。

・週4日以上は30%、その内15%がほぼ毎日eラーニングを利用している。

・週4日以上の学習者は20代が20%、30代が25.9%、40代が25.8%、50代が44%と年代が上がるにつれ増加傾向にある。

・50〜60代の約5人に1人はほぼ毎日eラーニング学習をしている。

■設問2

あなたがeラーニングで学習している(学習した)講座は何ですか。(複数回答可)

		1 語学系	2 資格系	3 ト（趣味・料理・生活関連 ペン習字） エツ	4 パソコンスキル	5 ビジネスマナー	6 その他
全体	100	48	38	16	19	10	6
	100.0%	48.0%	38.0%	16.0%	19.0%	10.0%	6.0%
20代	5	4	2	2	2	1	-
	100.0%	80.0%	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%	-
30代	27	16	7	6	5	2	-
	100.0%	59.3%	25.9%	22.2%	18.5%	7.4%	-
40代	31	14	12	5	5	2	3
	100.0%	45.2%	38.7%	16.1%	16.1%	6.5%	9.7%
50代	25	8	12	1	5	4	2
	100.0%	32.0%	48.0%	4.0%	20.0%	16.0%	8.0%
60代	11	6	5	2	1	1	1
	100.0%	54.5%	45.5%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%
70代	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
80代	1	-	-	-	1	-	-
	100.0%	-	-	-	100.0%	-	-

・年代を問わず「語学学習」「資格取得学習」の割合が大きい。

※その他…マネジメント、建築関係、産業関係論、学士編入関連の勉強、業務、社内研修

■設問2-1

設問2で回答した講座を学ぶ目的は何ですか。(複数回答可)

【語学系】

	全体	1	2	3	4	5	6	7	8
		就職・転職のため	格取得のため 仕事で必須の知識・資格	給料アップのため	スキルアップのため	自己啓発を深めるため	趣味の充実のため	人間性を豊かにするため	左記以外
全体	48	12	14	8	26	21	8	6	1
	100.0%	25.0%	29.2%	16.7%	54.2%	43.8%	16.7%	12.5%	2.1%
20代	4	3	2	1	1	4	1	1	-
	100.0%	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	100.0%	25.0%	25.0%	-
30代	16	6	3	2	7	6	2	2	1
	100.0%	37.5%	18.8%	12.5%	43.8%	37.5%	12.5%	12.5%	6.3%
40代	14	2	5	4	9	4	2	1	-
	100.0%	14.3%	35.7%	28.6%	64.3%	28.6%	14.3%	7.1%	-
50代	8	1	3	1	5	4	-	2	-
	100.0%	12.5%	37.5%	12.5%	62.5%	50.0%	-	25.0%	-
60代	6	-	1	-	4	3	3	-	-
	100.0%	-	16.7%	-	66.7%	50.0%	50.0%	-	-
70代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・語学学習の動機で多いのは、「スキルアップ」54.2%、「自己啓発」43.8%。

・20代は「就職・転職」目的も多く75%。

【資格系】

	全体	1	2	3	4	5	6	7	8
		就職・転職のため	資格取得のため 仕事で必須の知識・	給料アップのため	スキルアップのため	自己啓発のため	教養を深めるため	趣味の充実のため	人間性を豊かにするため
全体	38	9	20	4	20	9	2	2	-
	100.0%	23.7%	52.6%	10.5%	52.6%	23.7%	5.3%	5.3%	-
20代	2	1	2	1	1	1	1	1	-
	100.0%	50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-
30代	7	2	3	1	2	2	-	-	-
	100.0%	28.6%	42.9%	14.3%	28.6%	28.6%	-	-	-
40代	12	2	6	1	8	3	-	-	-
	100.0%	16.7%	50.0%	8.3%	66.7%	25.0%	-	-	-
50代	12	3	8	-	5	1	1	1	-
	100.0%	25.0%	66.7%	-	41.7%	8.3%	8.3%	8.3%	-
60代	5	1	1	1	4	2	-	-	-
	100.0%	20.0%	20.0%	20.0%	80.0%	40.0%	-	-	-
70代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80代	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・資格取得学習の動機で多いのは、「仕事で必要だから」「スキルアップのため」がそれぞれ52.6%。

【趣味・生活関連(料理・ダイエット・ペン習字)】

	全体	1	2	3	4	5	6	7	8
		就職・転職のため	資格取得のため 仕事で必須の知識・	給料アップのため	スキルアップのため	自己啓発のため 教養を深めるため	趣味の充実のため	人間性を豊かにするため	左記以外
全体	16 100.0%	-	6 37.5%	5 31.3%	5 31.3%	6 37.5%	7 43.8%	6 37.5%	-
20代	2 100.0%	-	1 50.0%	-	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	2 100.0%	-
30代	6 100.0%	-	3 50.0%	4 66.7%	2 33.3%	2 33.3%	2 33.3%	2 33.3%	-
40代	5 100.0%	-	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	3 60.0%	1 20.0%	-
50代	1 100.0%	-	1 100.0%	-	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-
60代	2 100.0%	-	-	-	-	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	-
70代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80代	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・「趣味の充実のため」がもっとも多く43.8%。

・趣味や特技を仕事で生かすために資格取得を目指している人も目立つ。

【パソコンスキル】

	全体	1	2	3	4	5	6	7	8
		就職・転職のため	資格取得のため 仕事で必須の知識・	給料アップのため	スキルアップのため	自己啓発を深めるため	教養の充実のため	趣味の充実のため	人間性を豊かにするため
全体	19 100.0%	4 21.1%	10 52.6%	3 15.8%	8 42.1%	4 21.1%	3 15.8%	1 5.3%	-
20代	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	-
30代	5 100.0%	2 40.0%	3 60.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	-	-	-
40代	5 100.0%	-	2 40.0%	-	3 60.0%	-	1 20.0%	-	-
50代	5 100.0%	-	4 80.0%	-	2 40.0%	1 20.0%	-	-	-
60代	1 100.0%	-	-	-	-	-	1 100.0%	-	-
70代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80代	1 100.0%	-	-	-	-	1 100.0%	-	-	-

・パソコン学習の動機で多いのは、「仕事に必要」52.6%、「スキルアップのため」42.1%。

・20代は、「就職・転職」「給料アップのため」も多い。

【ビジネスマナー】

全体	1	2	3	4	5	6	7	8
	就職・転職のため	資格取得のため 仕事で必須の知識・	給料アップのため	スキルアップのため	自己啓発のため	教養を深めるため	趣味の充実のため	人間性を豊かにするため
全体	10 100.0%	7 70.0%	1 10.0%	3 30.0%	4 40.0%	-	-	1 10.0%
20代	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	-	-	-
30代	2 100.0%	2 100.0%	-	-	-	-	-	-
40代	2 100.0%	2 100.0%	-	-	1 50.0%	-	-	-
50代	4 100.0%	2 50.0%	-	2 50.0%	1 25.0%	-	-	1 25.0%
60代	1 100.0%	-	-	-	1 100.0%	-	-	-
70代	-	-	-	-	-	-	-	-
80代	-	-	-	-	-	-	-	-

・ビジネスマナー学習の動機としては、「仕事で必要」が70%で多数。

【その他】

全体	1	2	3	4	5	6	7	8
	就職・転職のため	資格取得のため 仕事で必須の知識・	給料アップのため	スキルアップのため	自己啓発のため 教養を深めるため	趣味の充実のため	ため 人間性を豊かにする	左記以外
全体	6 100.0%	1 16.7%	3 50.0%	- -	2 33.3%	2 33.3%	- -	- -
20代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
30代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
40代	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	- -	1 33.3%	2 66.7%	- -	- -
50代	2 100.0%	- -	2 100.0%	- -	- -	- -	- -	- -
60代	1 100.0%	- -	- -	- -	1 100.0%	- -	- -	- -
70代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
80代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

・現在の業務に必要な知識や資格、スキルアップのための学習をしている人が多い。

■設問3

受講料は月額およそいくら位ですか。

	全体	1	2	3	4	5	6
		0円	1000円未満	3000円未満	5000円未満	10000円未満	10000円以上
全体	100 100.0%	23 23.0%	7 7.0%	17 17.0%	25 25.0%	13 13.0%	15 15.0%
20代	5 100.0%	2 40.0%	— —	— —	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%
30代	27 100.0%	4 14.8%	2 7.4%	9 33.3%	7 25.9%	3 11.1%	2 7.4%
40代	31 100.0%	4 12.9%	3 9.7%	5 16.1%	10 32.3%	3 9.7%	6 19.4%
50代	25 100.0%	9 36.0%	2 8.0%	2 8.0%	2 8.0%	5 20.0%	5 20.0%
60代	11 100.0%	4 36.4%	— —	1 9.1%	4 36.4%	1 9.1%	1 9.1%
70代	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
80代	1 100.0%	— —	— —	— —	1 100.0%	— —	— —

・20代、50代、60代は、「0円」が最多となっている。

・30～40代は、「1000円～5000円」がボリュームゾーン。

・30～40代の5人に1人が「10000円以上」と回答。

■設問4

受講料の課金のタイミングについて近いものをお選びください。

	1		2		3		4		5	
	る 前 と つ の 講 座 を 受 講 す	ひ と つ の 講 座 を 受 講 す	パ ツ ク な ど の 受 講 前 題	複 数 講 座 を 受 講 す 前	講 座 講 習 し た 後 一 部 無 料 で	講 座 を 受 講 す 程 度 無 料 で	依 頼 す る 際	な ど 受 講 以 外 の 事 柄 を	修 了 証 の 発 行 を 求 め る	講 座 の 別 に 講 習 自 体 は 無 料
全体	77	44	17	15	1	-	-	-	-	-
	100.0%	57.1%	22.1%	19.5%	1.3%	-	-	-	-	-
20代	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-
	100.0%	66.7%	-	33.3%	-	-	-	-	-	-
30代	23	15	4	4	-	-	-	-	-	-
	100.0%	65.2%	17.4%	17.4%	-	-	-	-	-	-
40代	27	11	10	5	1	-	-	-	-	-
	100.0%	40.7%	37.0%	18.5%	3.7%	-	-	-	-	-
50代	16	10	2	4	-	-	-	-	-	-
	100.0%	62.5%	12.5%	25.0%	-	-	-	-	-	-
60代	7	5	1	1	-	-	-	-	-	-
	100.0%	71.4%	14.3%	14.3%	-	-	-	-	-	-
70代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80代	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-

※講座の受講自体は無料で、個別に質問する、修了証の発行を求めるなど受講以外の事柄を依頼する際＝追加講習(40代男性)

・すべての年代で
「ひとつの講座受講前」
が多い結果となった。

■設問4-1

設問4でお答えいただいた課金のタイミングには満足されていますか。

	全体	1	2	3	4	5
		満足している	まあまあ満足している	どちらでもない	あまり満足していない	満足していない
全体	77	12	44	16	3	2
	100.0%	15.6%	57.1%	20.8%	3.9%	2.6%
20代	3	-	2	1	-	-
	100.0%	-	66.7%	33.3%	-	-
30代	23	5	13	3	-	2
	100.0%	21.7%	56.5%	13.0%	-	8.7%
40代	27	5	15	5	2	-
	100.0%	18.5%	55.6%	18.5%	7.4%	-
50代	16	2	9	4	1	-
	100.0%	12.5%	56.3%	25.0%	6.3%	-
60代	7	-	5	2	-	-
	100.0%	-	71.4%	28.6%	-	-
70代	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-
80代	1	-	-	1	-	-
	100.0%	-	-	100.0%	-	-

・「まあまあ満足している」が57.1%で最多。

・「満足していない」人は30～50代。

■設問4-2

課金のタイミングについて「どちらともいえない・あまり満足していない・満足していない」と回答した方に伺います。どのタイミングであれば満足しますか。

	全体	1	2	3	4	5
		るひ 前と つの 講座を 受講す	パ（複 ッ複 ク数 な講 どの 受講 けす 前放 ）題前	講受講 座講座 しを たあ 後る （程 一度 部無 無料 料で	利な修で講 用ど了、座 す受証個の る講の別受 際以発に講 外行質自 のを問体 機求すは 能める無 をる、料	そ の 他
全体	21 100.0%	1 4.8%	5 23.8%	10 47.6%	4 19.0%	1 4.8%
20代	1 100.0%	-	-	1 100.0%	-	-
30代	5 100.0%	-	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	-
40代	7 100.0%	-	1 14.3%	4 57.1%	2 28.6%	-
50代	5 100.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	-
60代	2 100.0%	-	1 50.0%	1 50.0%	-	-
70代	-	-	-	-	-	-
80代	1 100.0%	-	-	-	-	1 100.0%

※その他…全過程を全うできなかった

・満足度が最も高くなるのは「講座をある程度無料受講した後の課金」で47.6%。

・40～50代では、受講自体は無料で質問や修了書の発行などのタイミングでのみ課金されるシステムにも多くの支持が集まった。

■設問5

インターネット上の学習だけでなく、学校で行われる学習や自宅での学習、読書などすべての学習履歴を一元管理でき、学習の修了や高得点を取った場合にそれを証明するような社会的価値のある修了証が発行される場合、あなたはどのように活用したいと思いますか。

	全体	1	2	3	4	5
		保存し、おきたい	いど / 自慢したい	た / 与えたい	給与交渉など、	測知を立、たい
全体	100 100.0%	44 44.0%	11 11.0%	15 15.0%	29 29.0%	1 1.0%
20代	5 100.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	—
30代	27 100.0%	10 37.0%	3 11.1%	8 29.6%	6 22.2%	—
40代	31 100.0%	15 48.4%	5 16.1%	4 12.9%	7 22.6%	—
50代	25 100.0%	10 40.0%	1 4.0%	1 4.0%	12 48.0%	1 4.0%
60代	11 100.0%	7 63.6%	1 9.1%	1 9.1%	2 18.2%	—
70代	—	—	—	—	—	—
80代	1 100.0%	1 100.0%	—	—	—	—

※その他…趣味として程度でよい

・「とりあえずこれまでの学習記録をすべて保存しておきたい」がもっとも多く44%。

・次点は「今後の学習に役立てたい」29%、「受験や就転職、給与交渉に活用したい」15%となった。

・30代の約3人に1人が「就転職、給与交渉に活用したい」と回答。

社会人のeラーニング学習と学習記録の活用に関する意識調査報告書

2014年7月発行

発行： 株式会社デジタル・ナレッジ「eラーニング戦略研究所」
〒110-0005 東京都台東区上野5丁目3番4号 eラーニング・ラボ 秋葉原

<http://Study.jp/esri>

Tel. 03-5846-2131 / Fax. 03-5846-2132

(禁無断転載・転用・複写)

eラーニング戦略研究所
eLearning Strategy Research Institute
株式会社デジタル・ナレッジ <http://www.digital-knowledge.co.jp/>